
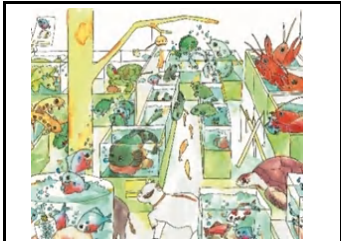




① 学校教育の充実

継続	小・中学校図書館図書購入費	541万円
		(前年度) 600万円
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>以前より学校図書館の蔵書を整備し、児童生徒の利用に供してきました。児童生徒の読書習慣の育成や教育環境の整備の一つとして捉え、継続して取り組んでいます。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>児童生徒の新しいニーズに応えることや、新しく必修化となるものなどに対応しつつ、更なる蔵書の充実を図ります。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の読書習慣を育成します。 ・教育環境の充実を図ります。 		
(単位: 万円)		
財源	基金繰入金 540 市の負担 1	経費内訳 備品購入費 541
		 <p>楽しい読書の様子</p>

継続	富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	860万円
		(前年度) 908万円
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>富山大学理学部と連携し「ひみラボ水族館」の運営を行うとともに、小中学校に対し「出前講座」・「野外調査」を行い、氷見の豊かな生物多様性を啓発します。里地里山の生物の研究を深めながら、氷見の豊かな生物多様性について、海外および国内に広く発信していくことが、今後の課題です。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>大学研究施設として自然科学研究を推進するとともに、小中高校生の学習活動や里地・里山の生物研究の拠点として活用します。また子育て世帯の方に気軽に利用していただけるようキッズスペースを設置し、氷見に生息する淡水魚やヤギ・ブタ・カメなどの展示や出張動物園により子どもと動物のふれあいを支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>ひみラボ水族館の来館者増(目標 年間7,500人)を目指します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	使用料 10 市の負担 850	経費内訳 委託料 503 光熱水費 211 その他 146
		 <p>ひみラボイメージ図</p>

① 学校教育の充実

継続	氷見の教育基本方針推進事業費		150万円
			(前年度) 170万円
担当課		学校教育課	電話番号 74-8213
1. 本市の現状と課題			
第2期「氷見市教育振興基本計画」では、氷見市を担う子供たちの望ましい姿を「ふるさと氷見を愛し次代を担う人づくり」とし、その具現化のため、各学校での特徴を生かしたさまざまな活動を展開します。			
2. 令和2年度事業の内容			
地域の産業や伝統を学ぶ体験学習(稲積梅、みりん干し、ハトムギ、女良ワカメ、三尾のそうけ、藤箕など)や小学4年生(10歳)が図書館の利用を体験することで公共ルールやマナーを学ぶ2分の1成人式、中学校区において小中学校が連携したあいさつ運動や清掃活動などを実施します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
各学校において、「夢や希望に向かって自分らしく成長する郷土愛あふれる児童生徒の育成」を目指します。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	150	経費内訳
			 <p>図書館での1/2成人式事業活動</p>

継続	特別支援スタディ・メイト派遣事業費		1,809万円
			(前年度) 1,605万円
担当課		学校教育課	電話番号 74-8213
1. 本市の現状と課題			
特別な教育的支援が必要な児童生徒は増えており、学校生活や学習活動の支援を行うため、特別支援スタディ・メイト配置の必要性が高まっています。			
2. 令和2年度事業の内容			
特別支援スタディ・メイトを増員するとともに、学校の状況に応じて適正に配置します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
特別支援スタディ・メイトの充足率を高めることにより、特別な教育的支援が必要な児童生徒の学校生活を支えます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	1,809	経費内訳
			 <p>個々に応じた適切な支援の実施</p>

① 学校教育の充実

継続	学校ICT支援員派遣事業費	639万円
		(前年度) 731万円
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213

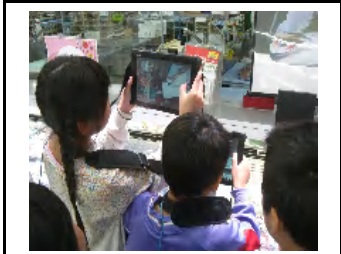
1. 本市の現状と課題
 学校では、電子黒板やタブレットの配置が整備されてきており、これらのICT機器の活用が求められています。教員の操作技能の習得や教材作成に時間がかかり、子供に向き合う時間の確保が難しくなっています。

2. 令和2年度事業の内容
 1週間に1回、学校にICT支援員を派遣し教員の補助をすることにより、ICT機器を活用した授業を実施するとともに、教員が子どもたちと向き合う時間を確保します。

3. 目標値または実施により求める効果
 教員のICT機器活用を促進し、ICT機器を活用した授業内容の充実を図ります。

(単位: 万円)

財源	市の負担	639	経費内訳	委託料	639
----	------	-----	------	-----	-----



タブレットPCを活用した授業

拡充	小・中学校教育振興費	507万円
		(前年度) 352万円
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213


1. 本市の現状と課題
 学校において、外国人子女への日本語指導や、2020年度から始まる外国語などの専門的な分野で、教員を補助し、児童生徒の学習を支援することが必要となっています。

2. 令和2年度事業の内容
 外国人子女日本語指導員、小学校英語学習パートナー、中学校における部活動指導員などを派遣し、それぞれ専門的な活動に携わってもらうことにより、学校教育を充実します。

3. 目標値または実施により求める効果
 学校教育活動の多様化による教員の負担を軽減し、児童生徒の教育活動を専門的分野において支えます。

(単位: 万円)

財源	国の負担	56	経費内訳	報酬	373
	県の負担	106		委託料	72
	市の負担	345		その他	62



充実した学習支援

① 学校教育の充実

継続	小・中学校読書活動推進事業費	1,015万円
		(前年度) 639万円
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213


1. 本市の現状と課題
 児童生徒の自主的・自発的な読書活動を進めるため、読書への関心を高める取り組みや本を読むための環境整備などが重要となっています。

2. 令和2年度事業の内容
 学校図書館司書を配置し、学校図書館の環境整備、本への関心を高める取り組みにより、児童生徒の自主的な読書活動を進めたり、調べ学習につなげたりします。

3. 目標値または実施により求める効果
 貸出数の増など利用を促進するとともに、調べ活動の充実を図ります。

(単位: 万円)

財源	市の負担	1,015	経費内訳	報酬	791
				費用弁償	45
				その他	179



図書室の本を借りる子どもたち

継続	小・中学校学習サポーター派遣事業費	2,223万円
		(前年度) 1,994万円
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213


1. 本市の現状と課題
 比較的規模の大きい学校や複式学級を抱える学校においては、教員の負担を軽減して学習環境の向上を図り、子供たちの確かな学力の定着のために、学習の補助を行う人員を配置することが大切です。

2. 令和2年度事業の内容
 複式学級を有する小学校や児童生徒の学習・生活指導に困難を有する小・中学校に学習サポーターを派遣し、ティーム・ティーチング、少人数指導など、きめ細かな学習指導を取り入れます。

3. 目標値または実施により求める効果
 生活指導の充実及び児童生徒の学習意欲の向上に努めます。


(単位: 万円)


財源	市の負担	2,223	経費内訳	報酬	1,725
				費用弁償	106
				その他	392



きめ細やかな学習指導による「確かな学力」の育成

① 学校教育の充実

継続	プログラミング教室実施事業費	150万円			
		(前年度) 151万円			
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されるにあたり、プログラミング教室の実施等、様々な取り組みを通して準備を行っていく必要があります。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>プログラミングに興味がある子供たちへの学びの場づくりだけではなく、小学校でのプログラミング教育の必修化に対応するため、学校の教職員と連携し、教室の見学や実施後のミーティング等を通して、円滑なプログラミング教育の導入に向けた準備を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>プログラミングに興味のある子供たちが学ぶ事ができる場を作ります。 2020年度からの小学校プログラミング教育の円滑な導入を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	150	経費内訳	委託料	150
			 <p>パソコンを使った学習</p>		

継続	外国語教育推進事業費	4,073万円			
		(前年度) 4,029万円			
担当課	学校教育課	電話番号 74-8213			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>小学校の外国語活動、外国語科の授業の実施にあたり、中学校との連携やALTの活用が一層求められるとともに、小学校教員の英語の指導力向上を図る研修が必要になります。また、ふるさと氷見について英語で積極的に自分の考えを発信することができるようになることが望まれます。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>小学校外国語活動、外国語科の授業におけるALTや中学校英語教員とのTTを推進します。また、全ての小学校教員が参加する基本研修を実施します。 ふるさと教材英語版を作成し、授業での活用の促進を図ります。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>小中学校教員の外国語教育への意識の高揚と指導力の向上を図ります。 ふるさとを英語で発信したり、ふるさとについて互いの考えを交換したりすることが、できる力を育成します。</p>					
(単位:万円)					
財源	基金繰入金	4,070	経費内訳	報酬	2,847
	市の負担	3		補助及び交付金	223
			その他	1,003	
			 <p>ALTが参加する外国語活動</p>		

① 学校教育の充実

継続 水見の学力向上フロンティア事業費

30万円

(前年度)

35万円

担当課 教育総合センター

電話番号 74-8220

1. 本市の現状と課題

これまで、「とやま型学力向上プログラム」により、学校の実態に応じた特色ある実践を進めてきましたが、変化の激しいこれからの社会を生きるために、一人一人に一層「確かな学力」を身に付けることが求められています。このため、子供たちが主体的に学習に取り組み、学力を高める学習指導について研究を行うことが必要です。

2. 令和2年度事業の内容

学力向上推進拠点校を同一中学校区(今年度は南部中学校区)で指定し、知識・理解に関する学力や思考力・判断力・表現力等の活用に関する学力を高める学習指導の在り方について、実践的な研究を発信します。児童生徒の学力向上を支える学級づくりや授業改善を目指す研修を開催します。

3. 目標値または実施により求める効果

教員の指導力向上を図り、児童生徒の「確かな学力」の向上を目指します。



対話を通して考えを深める

(単位:万円)

財源	県の負担	30	経費内訳	消耗品費	14
				報償費	8
				その他	8

継続 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業費

34万円

(前年度)

30万円

担当課 教育総合センター

電話番号 74-8220

1. 本市の現状と課題

「14歳の挑戦」を体験し社会の一員として将来の自分の姿や生き方を考え始めた中学校2年生や、小学校の最高学年としての自覚をもって活動している小学校6年生が、未来に向かって自らを向上させようという心情を育むことが期待されています。

2. 令和2年度事業の内容

【中学校】富山県人初となるエベレスト登頂に成功した登山家の講演を通して、未来に向かって自分を高めていきたいという心情を育みます。【小学校】音楽家として活躍している方の歌唱指導やコンサートを通して、音楽に対する興味・関心を高め、その後の学習に生かします。

3. 目標値または実施により求める効果

児童生徒が視野を広め、自分を振り返り、これからの目標や夢について改めて考えることができるようになります。



中学生への講演の様子

(単位:万円)

財源	市の負担	34	経費内訳	使用料及び賃借料	21
				報償費	10
				その他	3

① 学校教育の充実

継続	小中連携教育推進事業費	320万円			
		(前年度) 820万円			
担当課	教育総合センター	電話番号 74-8220			
1. 本市の現状と課題					
<p>これまで、小学校と中学校が連携して学校教育を推進できるように「小中連携9年間の人づくり～学びをつなぐ、支援をつなぐ～」を合い言葉に、学習指導だけでなく、生徒指導においても、小学校と中学校が連携して取り組み、特色ある教育の実践、学力が向上するよう支援してきました。</p>					
2. 令和2年度事業の内容					
<p>ICT教育、外国語教育、ふるさと教育など、本市の特長を生かした「氷見型ふるさと学習」を推進します。本年度は、各中学校区毎の連携・研究を推進し、9年間で子供を育てる意識の高揚を図ります。また、Q-U調査の結果を活用して、よりよい人間関係づくり、学級づくりを推進し、学力向上につなげます。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>小中連携9年間を見通しながら「氷見型ふるさと学習」を推進し、ふるさと氷見を愛する次代を担う人づくりを行います。また、Q-U調査の結果を活用し、望ましい人間関係づくり、学びを楽しむ学級集団を育成することで、学力の向上を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	320	経費内訳	役員費	256
					報酬費
				その他	44

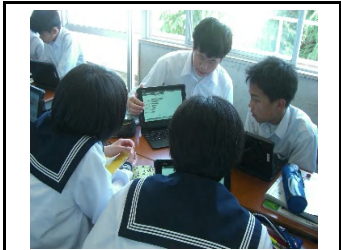


継続	「心のケア」推進事業費	874万円			
		(前年度) 649万円			
担当課	教育総合センター	電話番号 74-8220			
1. 本市の現状と課題					
<p>小・中学校には、いじめや不登校、発達障害等、複雑で多様な問題を抱えている子供がいます。このため、心理や福祉の専門家のご協力を仰ぎながら、教育相談体制の充実を図ってきました。また、いじめのない安心できる学校づくりを目指し、関係機関等と連携した支援体制の充実を図ってきました。</p>					
2. 令和2年度事業の内容					
<p>不登校児童生徒のための適応指導教室「あさひ」の運営を行います。また、家庭内の問題への対応、関係機関との連携を図る福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカー(SSW)の派遣を行います。そして、いじめ防止対策として、「氷見市いじめ問題対策連絡協議会」や「氷見市いじめ問題専門家委員会」を開催します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>いじめや不登校等、支援を必要とする児童生徒等への組織的、継続的な支援を行い、不登校児童生徒の出現率の低下を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	874	経費内訳	報酬	604
					費用弁償
				その他	205



① 学校教育の充実

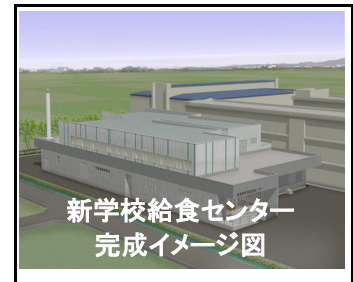
継続	ICT教育推進事業費	115万円			
		(前年度) 242万円			
担当課 教育総合センター		電話番号	74-8220		
1. 本市の現状と課題					
<p>ICTを効果的に活用した授業を実施するためには、教員のICT活用力の向上が不可欠です。このため、配置されたICT機器を十分に活用できるよう、教員の指導力向上や教員が活用しやすい環境の整備を、ますます推進していく必要があります。小学校におけるプログラミング教育の推進も行う必要があります。</p>					
2. 令和2年度事業の内容					
<p>「ICT教育推進プロジェクトチーム」によって、ICTにおける環境整備や人的支援、教員研修等を一体的に推進します。また、ICT教育アドバイザーを招聘し、教員のICT指導力と活用力を高めるための研修会を実施します。さらに、小学校におけるプログラミング教育に必要な教材の貸出を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>各学校に配置されたICT機器を十分に活用できるよう教員の指導力の向上を図ります。 ICTの有効な活用を促進し、「楽しい授業」、「分かる授業」を目指します。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	115	経費内訳	使用料及び賃借料	33
				備品購入費	29
				その他	53



タブレットPCを活用した授業の様子

② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり


拡充	学校給食センター整備事業費	11億5,776万円			
		(前年度)	58万円		
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211			
1. 本市の現状と課題					
学校給食センターは築後39年が経過し、老朽化が顕著になっており、安全で安心な給食を提供するために、新たな学校給食センターを整備する必要があります。					
2. 令和2年度事業の内容					
平成29年度に策定した新学校給食センターの整備計画に基づき、本年度は施設整備工事等を行います。また、学校給食センター運営検討委員会を開催して、調理内容及び体制面の確認を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
安全・安心で美味しい学校給食を提供します。					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	12,614	経費内訳	工事請負費	88,920
	市債	98,290		備品購入費	25,850
	その他	4,872		その他	1,006




継続	ふれあい学校環境づくり事業費	90万円			
		(前年度)	100万円		
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211			
1. 本市の現状と課題					
児童生徒、保護者、教職員及び地域住民等が共同で学校施設や学校周辺の環境改善に取り組むことにより快適な環境づくりを行っています。					
2. 令和2年度事業の内容					
各学校で、遊具ペンキ塗りや花壇修繕、校舎掲示板の張替え、樹木の雪つり等を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
学校への愛着心を高め、世代間及び地域との交流を深めることを目指します。					
		(単位:万円)			
財源	市の負担	90	経費内訳	原材料費	60
				消耗品費	30





② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり

継続	校務支援システム整備事業費	1,812万円
		(前年度) 1,460万円
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211
1. 本市の現状と課題		
全国的に教員の多忙化が社会問題となっており、新学習指導要領の実施など、今後その深刻さが増すことが想定されます。氷見市においてもその解消が必要と捉えており、その一つの方策として、業務環境の改善を主な目的に統合型校務支援システムを導入し、効果を挙げています。		
2. 令和2年度事業の内容		
引き続き、統合型校務支援システムを運用し、整った業務環境を維持するとともに、活用をさらに進めることにより効果を高めていきます。		
3. 目標値または実施により求める効果		
教職員の多忙化の解消を目指します。		
		(単位:万円)
財源	市の負担	1,812
	経費内訳	使用料及び賃借料 1,440 委託料 372
		 <p>子どもたちと向き合う時間の確保</p>


継続	小中一貫校整備事業費	1,275万円
		(前年度) 3億2,683万円
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211
1. 本市の現状と課題		
より良い教育環境を提供するため、久目小学校、速川小学校及び明和小学校を統合し、西部中学校校舎との施設一体型の小中一貫校として整備します。なお、西の杜学園は、旧西部中学校校舎の施設改修が整う1学期終了までの間、旧速川小学校で開校します。		
2. 令和2年度事業の内容		
改修後の旧西部中学校校舎で、2学期から西の杜学園を開校するため、旧速川小学校からの引越しなどを行います。		
3. 目標値または実施により求める効果		
児童生徒のより良い教育環境を提供します。		
		(単位:万円)
財源	市の負担	1,275
	経費内訳	通信運搬費 605 委託料 517 その他 153
		 <p>西の杜学園</p>


② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり

拡充	小・中学校ICT環境整備事業費	1億341万円												
		(前年度) 8,844万円												
担当課	教育総務課	電話番号 74-8211												
1. 本市の現状と課題														
<p>情報化や国際化など、急速に変化する社会の中で生きぬくためには、ICTについての基礎的な知識や技術を習得し、それを活用して自ら考え、様々な問題に積極的に対応する力を身につける必要があります。今後は、あるべき環境を探求するとともに、それに向け計画的にICT機器を整備することが課題となっています。</p>														
2. 令和2年度事業の内容														
<p>一昨年までに整備した電子黒板やタブレットPCを活用したICT教育環境を維持するとともに、タブレットPCの追加配備を行います。</p>														
3. 目標値または実施により求める効果														
<p>優れたICT教育環境で、確かな学力を身につけた児童生徒の育成を目指します。</p>														
		(単位: 万円)												
財源	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">市債</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">5,790</td> </tr> <tr> <td>基金繰入金</td> <td style="text-align: right;">970</td> </tr> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">3,581</td> </tr> </table>	市債	5,790	基金繰入金	970	市の負担	3,581	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center; vertical-align: middle;">経費内訳</td> <td style="width: 30%;">使用料及び賃借料</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">10,124</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">217</td> </tr> </table>	経費内訳	使用料及び賃借料	10,124		委託料	217
市債	5,790													
基金繰入金	970													
市の負担	3,581													
経費内訳	使用料及び賃借料	10,124												
	委託料	217												
		 <p>優れたICT教育環境</p>												

継続	小・中学校備品購入費	350万円								
		(前年度) 368万円								
担当課	教育総務課	電話番号 74-8211								
1. 本市の現状と課題										
<p>学校施設を維持し、利用するために必要な備品を整え、日々有効活用に努めつつこれらを使用しています。しかし、経年劣化による更新や新たなニーズを満たすために新しく揃えなくてはならないものも増えています。</p>										
2. 令和2年度事業の内容										
<p>より安価で、より適した備品を選定しつつ、必要な備品を整備します。</p>										
3. 目標値または実施により求める効果										
<p>児童生徒が安心して楽しく活動・学習できる環境を作ります。</p>										
		(単位: 万円)								
財源	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">市の負担</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">350</td> </tr> </table>	市の負担	350	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center; vertical-align: middle;">経費内訳</td> <td style="width: 30%;">備品購入費</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">346</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> </table>	経費内訳	備品購入費	346		消耗品費	4
市の負担	350									
経費内訳	備品購入費	346								
	消耗品費	4								
		 <p>安心して楽しく活動・学習できる環境</p>								

② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり

継続	通学児童見守り事業費		831万円
			(前年度) 791万円
担当課		教育総務課	電話番号 74-8211
1. 本市の現状と課題			
全国的に登下校時の事件・事故が発生しており、保護者や児童が不安に思うことが多くなっています。			
2. 令和2年度事業の内容			
引き続き、小学校及び西の杜学園の全学年を対象に登下校見守りシステムを利用し、保護者に登下校情報を配信します。また、この配信機能を活用して行っている連絡メール配信により、学校から保護者への情報発信の度合いをさらに活発なものにしていきます。			
3. 目標値または実施により求める効果			
児童の登下校時の安心・安全を確保します。			
保護者の安心を深めます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	831	経費内訳
			使用料及び賃借料 831
			 <p>安心・安全な登下校</p>

継続	小学校スクールバス購入事業費		1,102万円
			(前年度) 2,016万円
担当課		教育総務課	電話番号 74-8211
1. 本市の現状と課題			
スクールバスを利用し登下校する児童をより安全・安心な手段で、円滑な運行が確保できるよう、スクールバスを更新する等計画的運用していくことが課題です。			
2. 令和2年度事業の内容			
現在運行中のバスのうち、比美乃江小の1台を更新します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
スクールバスで通学している児童生徒の安心・安全な通学手段を維持します。			
(単位:万円)			
財源	市債	1,040	経費内訳
	市の負担	62	備品購入費 1,069
			消耗品費 33
			 <p>運行中のスクールバス</p>

② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり


継続	小・中学校教材備品購入費	330万円			
		(前年度)	372万円		
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>必要な教材備品を備えているものの、経年劣化により使用に支障が出ているものを更新していくことが必要です。また、英語やプログラミングの必修化など、新しく必要になるものの需要も増えています。</p>					
<p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>児童生徒の教育環境充実のため、より安価で、より適した備品を選定しつつ、必要な教材備品を整備します。</p>					
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>より充実した教育環境の整備を目指します。</p>					
(単位: 万円)					
財源	国の負担	88	経費内訳	備品購入費	298
	市の負担	242		使用料及び賃借料	27
			消耗品費	5	




継続	地域学校協働活動推進事業費	611万円			
		(前年度)	710万円		
担当課 教育総務課		電話番号 74-8211			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>子供たちの健やかな成長のため、地域の人材を活用して放課後や土曜日に豊かな学びを提供しています。茶道や習字などの伝統文化を学んだり、絵画教室や自然体験等を行ったりする様々なプログラムが行われています。新たなプログラムを提供するためには、地域人材の発掘が今後の課題となっています。</p>					
<p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>放課後子供教室を8カ所、13教室で、土曜教室を6教室で、中学生未来応援塾を5教室で実施します。事業全体を統括するコーディネーターを配置して、全体調整や各地域のコーディネーターの資質や活動の質の向上を図るなど、一層の事業の推進を図ります。</p>					
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>子供たちの学びに留まらず、地域住民の知識や経験を伝えていくための生涯学習の場としての機能も期待されます。</p>					
(単位: 万円)					
財源	県の負担	407	経費内訳	報償費	575
	市の負担	204		消耗品費	21
			燃料費	15	



② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり

継続	給食センター調理業務等委託事業費		4,564万円		
			(前年度) 4,523万円		
担当課		学校給食センター	電話番号 74-8415		
1. 本市の現状と課題					
<p>学校給食においては、食材の受け入れから、調理・配送・洗浄等の過程における衛生管理を徹底し、安全で安心な給食の提供に努めなければなりません。また、成長期にある児童生徒に栄養面で調和の取れた食事を提供することにより、その健康の増進と体力の向上を図る必要があります。</p>					
2. 令和2年度事業の内容					
<p>給食センターにおける学校給食業務のうち、給食の調理、配缶、食器類の洗浄、調理場内の清掃を民間事業者へ委託して行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>学校給食センターの職員と委託業者が緊密に連携しながら、衛生管理を徹底するとともに、業務の効率化を推進します。また、給食調理の経験豊富な民間事業者のノウハウを活用しておいしい給食を提供します。</p>					
(単位: 万円)					
財源	市の負担	4,564	経費内訳	委託料	4,564
			 <p>給食の調理の様子</p>		

継続	学校給食施設衛生管理向上事業費		26万円		
			(前年度) 42万円		
担当課		学校教育課	電話番号 74-8213		
1. 本市の現状と課題					
<p>安全で安心な学校給食を提供するためには、施設の衛生点検による事故防止や調理する人の衛生管理知識の向上と徹底が重要です。</p>					
2. 令和2年度事業の内容					
<p>単独調理校の衛生状況について、専門業者による点検を実施します。また、衛生管理に対する知識の向上のための研修を開催します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>衛生管理点検の指摘項目すべてに対し、改善を実施します。</p>					
(単位: 万円)					
財源	市の負担	26	経費内訳	委託料	26
			 <p>安全で安心な学校給食の提供</p>		